http://www.city.hida.gifu.jp/

約1000人の裸男が勇壮にぶつかりあう「起し太鼓」
「付け太鼓」を担いだ男衆が大太鼓のやぐらに
突っ込む熱い攻防が深夜まで続きました。
裸男たちの熱気が長い冬に終わりを告げ
あたたかな春を呼び起こしました。

古川祭「起し太鼓」（関連記事6ページ）

広報ひだ

No.28

2006年5月

もくじ

□平成18年度当初予算……2〜4
□市長の直言……5
□タウンリポート……6〜12
□みんなあつまれ……13
□連載コーナー　ほか……14〜15
□お知らせします……16〜21
□募集します……22
□戸籍の窓　ほか……23

HIDA CITY
飛騨市

May 2006

平成18年度当初予算の概要

合併1年目［平成16年度］

速やかなる一体化を進めました。

合併2年目［平成17年度］

まちづくりの原動力［産業振興］
まちづくり施策の推進を支える［ひとづくり］
災害復旧に努め［災害対策事業の推進］
を掲げ進めました。

そして合併3年目［平成18年度］は…

少子・高齢化、過疎化による地域の活力の低下を克服するため

「子育て環境日本一」を目指します。

飛騨市を取り巻く 3大危機

①少子高齢化の進展
②自主財源の減少
③急速な過疎の進行

緊縮型予算

自主財源の減少に対応するため、前年度より5%減の緊縮型としました。

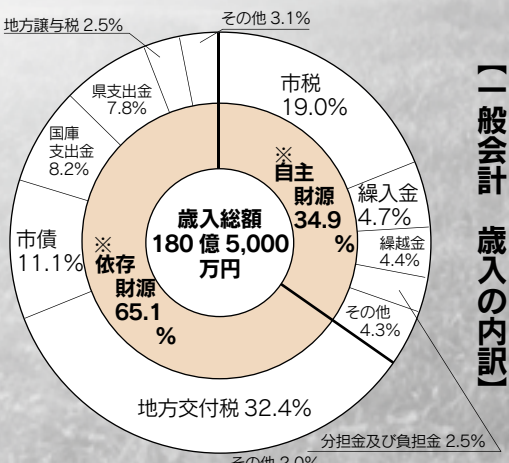
自主自立のまちづくり

事務や事業の点検を行い、行財政の改革をすすめ、自主自立のできる足腰の強い飛騨市を目指します。

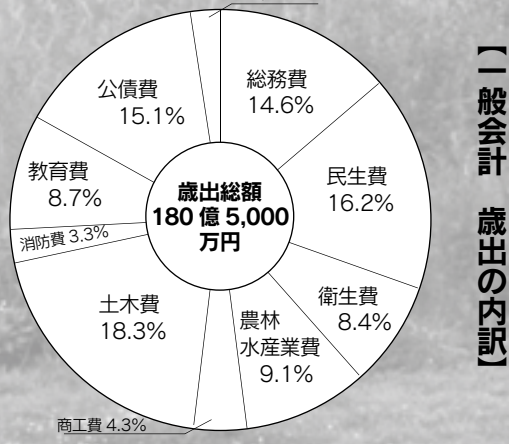
魅力あるまちづくり

市民の皆様と行政が協働して小さいながらも夢と活気に満ちたまちづくりを目指します。

【一般会計　歳入の内訳】



【一般会計　歳出の内訳】



総合計画の五つの基本理念のもと

挑戦的に戦略を駆使し、更なる総合力を発揮して重要課題に積極的に取り組みます

①人々の英知で支える自主自立のまちづくり

- 財政調整基金の法定積立
- 合併基金の創設
- 地域振興調整費の継続
- 市内巡回バスの運行
- 地籍調査の継続
- アイデア起業化支援事業
- 市民憲章に係る記念講演及び銘板等の設置
- 地域経営、財務顧問設置事業

⑤伝統と先端科学が融合した教育・文化のまちづくり

- 地底空間利活用推進事業
- まちづくり活動支援助成金
- 伝統芸能発掘事業
- 図書館等複合施設整備事業
- 文化交流センター管理運営事業
- 小中学校施設整備事業
- 部活動支援事業
- 史跡等発掘調査事業
- 社会体育施設整備事業

飛騨市総合計画

「文化が薫る活力とやすらぎのまち飛騨市」

五つの基本理念

②豊かな自然と調和した安全・快適な環境のまちづくり

- 情報化推進整備事業
- 市営墓地整備事業
- 種蔵地区整備事業
- 河合スマートインター推進事業
- アスベスト除去事業
- まちづくり交付金事業
- 街並み環境整備事業
- 公営住宅等整備事業
- 消防器具庫建設事業
- 古川上水道第一次拡張事業

④ぬくもりとやさしさが誘う安心のまちづくり

- 自動体外式除細動器整備事業
- 子育て支援事業
- 夢づくり体験学習支援交付金
- 不妊治療・妊婦通院費助成事業
- 医療費助成事業
- 児童手当支給事業
- 障害者自立支援事業
- 保育園設備整備事業
- 防災備蓄品整備事業
- 防災行政無線電波調査事業
- 人工透析、リハビリ専用病棟増築

③文化と個性が育む産業のまちづくり

- 飛越交流事業
- 田舎暮らし推進事業
- 企業誘致推進事業
- 飛騨そば振興事業
- パイプハウス等復旧事業
- 森林組合合併自立支援事業
- 地域活性化イベント推進事業
- 三湿原環境整備事業
- 指定管理者経営能力向上事業
- 飛騨地鶏銘柄推進事業
- 市営牧場建設事業

飛騨市の「子育て環境日本一」を目指して

最大の危機 少子化・人口減少

飛騨市に生まれ、育ち、活躍できる環境整備

循環社会として捉え事業展開

施策推進の柱

- ●安心・快適な子育て環境づくり
- ●たくましい体と心づくり
- ●良好な雇用と職場環境づくり
- ●便利で快適な住環境づくり

●子育て環境日本一推進施策の主なもの

（単位：千円）

	区分	事業名	事業概要	予算額	前年度予算額	比較
結婚	新規	出逢いふれ愛交流事業	未婚者同士の出逢い交流会を実施する。	600	0	600
	新規	縁結び功労金制度実施事業	未婚の男女を紹介・引き合わせ、結婚が成立した場合、功労金を支給する。（1組あたり5万円）	500	0	500
	新規	大人の自立講座開設事業	少子化や未婚が及ぼす影響や大人の自立について講座開設。	500	0	500
出産	拡充	妊婦、乳幼児健康診査事業	妊婦に助成している一般診察券（白券）を現行の2枚から8枚に増やす。	12,096	5,336	6,760
育児	新規	父子家庭福祉医療費助成事業	父子家庭にも母子家庭と同様医療費の助成を行う。	3,594	0	3,594
	新規	市民病院・直営診療所設備整備事業	市民病院－人工透析及びリハビリ棟の増築。 河合・宮川診療所－電子カルテ、胃カメラ等整備。	225,422	0	225,422
	新規	公園整備事業	杉崎公園に四阿1棟整備、嵯峨山公園公衆トイレ水洗化工事、遊具及び休憩施設の整備。	14,000	0	14,000
	拡充	医療費助成事業	現行6歳までの乳幼児医療費助成を12歳までに引き上げる。	119,829	55,000	64,829
	拡充	児童手当支給事業	現行9歳までの支給を12歳に引き上げ　国1/3・県1/3	195,360	145,800	49,560
保育	新規	障害児放課後児童クラブ実施事業	障害児の放課後児童クラブを設置、運営を行う。（委託）	3,555	0	3,555
	新規	保育園建設事業	増島保育園改築に伴う備品購入等。	16,369	0	16,369
	拡充	保育料の減免	3子は1割減、4子は無料（従前の古川町の制度を全市に適用）	1,949	1,272	677
教育	新規	育英資金地元就職補助金	飛騨市に居住し、通勤圏内に就職した場合、育英資金返済金に対し補助（1/2）する制度。	750	0	750
	新規	飛騨養護学校通学バス運行事業	保護者の送迎を市が代行してバス運行する。（委託）	4,882	0	4,882
	新規	図書館等複合施設建設事業	幼児からお年寄りまで市民に親しまれる図書館を建設する。	460,500	0	460,500
	新規	文化施設整備事業	山樵館の一部を改築して、美術品を身近で鑑賞できるよう環境を整備する。	50,000	0	50,000
	拡充	夢づくり体験学習支援交付金	市内各小中高校へ、特色ある学校活動に対する補助金交付。 小学校各400→1,000、中学校各500→1,000、高等学校各1,000→2,000	14,000	6,400	7,600
	拡充	特別支援教育の充実	障害児対応介助員配置事業（小・中学校）	10,800	4,320	6,480
就職	新規	環境整備事業	アスベスト除去工事（神岡福祉会館、神岡流葉休養村センター、市役所地下機械室）	27,963	0	27,963
	新規	大就職フェア開催事業	会場に各企業のブースを設置し、合同就職説明会を開催する。	500	0	500
住宅	新規	公営住宅等整備事業	諏訪田公営住宅整備（60戸）、杉崎分譲地内道路整備、昭和町特公賃住宅整備（12戸）。	472,200	0	472,200
	新規	田舎暮らし斡旋等支援事業	モデル住宅改修・管理事業、古民家改修交付金、田舎暮らし体験事業。	19,541	0	19,541
	拡充	克雪住宅等整備事業	克雪対策工事に対して1件当たり最高1/2、50万円を補助する。	84,600	61,563	23,037
新規		合併基金創設	合併特例債を活用し、今後の子育て支援策に対応するため基金を造成し、年々増額する。	280,000	0	280,000

市長の直言
「やらなければならないことはやらなければならない」

飛騨市長　船坂勝美

今まで何回か招かれて結婚式に出席しましたが、会場は全て高山市内でありました。

若い皆さんの期待に応える式場は飛騨市内に少ないそうであります。

結婚式以外でも、例えばコンサートも高山市、温水プールも高山市、図書館も高山市、もっと衝撃的なことは、古川町市街地から、活動拠点を高山市へ移された商売屋さんが、24軒もあるということであります。

古川町の中心市街地が空洞化し、活力を失っていくのは当然であります。

私たち行政に与えられた最大の使命は、縄文時代から数えてみても約1億年という長い長い歴史を経て先人が守り伝えてきた歴史・文化・自然をいかに後世へ守り伝えるかということであります。

この宝物を一時的な社会経済変動によって失ってはなりません。

そのためには、一言で言えば定住人口の維持増加が必定であります。

人が住むということは「地域力」を生み出す基礎・根源であります。

人が住み良好な社会経済活動を営むためには、市民の要望を満たす最低限の社会資本の整備が不可欠であります。

合併して2年、旧4町村から先送り、或いは引き継いだ懸案事項の大型プロジェクトは、別表①のとおりであります。

これらのプロジェクトは極言すれば、あらわれる困難を克服してでも実現しないと、飛騨市は限りなく過疎、空洞化が進行し、自己責任が果たせない「村」となってしまいます。

可能な限りの補助・交付金を確保、活用し、市民負担を軽減しながら実現することが行政の使命であり私の甲斐性であります。

合併していなかったら表記の大型プロジェクトへの挑戦は不可能であります。

特に合併特例債（借入金）は、ハード事業に特定して認められるものであり、許可される限度は138億円。その内70%が償還を国が肩代りする制度で、補助金に換算すると100億円に相当する超優遇策であります。

補助制度と連結することによって実質80%に相当する高率支援策となります。（別表②）

本年6月オープンの飛騨市文化交流センターと本年秋に着工する図書館等複合施設（別表③）はこの手法を導入いたします。

なお図書館の建設については、市役所庁舎の西側に土地の有効利用を図りながら、かつ駐車場能力も減ずることなく2月号で記述したメリットにより建設し、21年3月には完成したいと考えております。

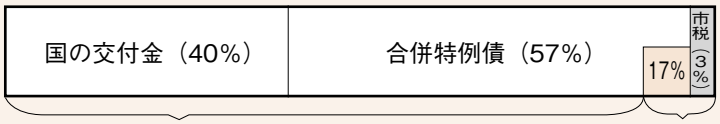
また、この際手狭な本庁舎（会議室が一室しかない現状）の分庁舎機能と将来の本庁改築への先行として議会棟を併設するものであり、一体的施行により補助金確保（40%）が可能となり、建設コスト、将来の維持管理費も大幅に削減できる大きなメリットがあります。

以上のような、手段、努力を重ねながら、やらなければならないことはやらなければならない、そのような信念をもって財政の健全性を堅持しながら、将来自立するための強固な土台、仕組みづくりに、挑戦的に取り組みたいと考えております。

【別表①】合併特例債138億円の充当予定事業

		（事業費）
平成16～17年度充当事業	・飛騨市文化交流センター	28億円
平成18～25年度充当予定事業	・図書館等複合施設	23億円
	・防災行政無線統合事業	9億円
	・古川小学校等整備事業	32億円
	・増島城跡復元整備事業	7億円
	・廃棄物処理施設整備事業 南吉城クリーンセンター、最終処分場	65億円
	・健康増進センター（プール）	10億円
	・まちづくり交付金事業	44億円

【別表②】



3%　市税、建設時基金あるいは税等で負担
17%　15年間の長期支払返済金

【別表③】飛騨市図書館等複合施設に関する事業費　（単位：事業費百万円、構成比%）

工種	階	機能	事業費	構成比	財源内訳	金額	構成比
工事費	地下	駐車場	510	22.2	国支出金	578	25.1
	1F	図書館	530	23.0	県支出金	391	17.0
	2F	高度情報センター	630	27.4	合併特例債	880	38.3
	3F・塔屋	議会	480	20.9	（内、市実質償還額）	（296）	（12.9）
	小計		2,150	93.5	基金繰入金	300	13.0
用地費			36	1.6	一般財源（市税）	151	6.6
設計監理費等			114	4.9			
合計			2,300	100	合計	2,300	100

～飛騨に春を告げる古川祭～
裸男のぶつかり合い起し太鼓

古川町に春の訪れを告げる古川祭（国指定重要無形民俗文化財）が4月19日、20日の2日間開催され、昨年より３０００人多い、約４６００人の観光客や市民で賑わいました。

19日の日中、各屋台は祭囃子を響かせながら、それぞれに町内を曳行し、からくりや子供歌舞伎なども披露され観客を魅了しました。

夜には、大太鼓を載せたやぐらを目がけて、約１０００人の裸男が激しくぶつかり合う「起し太鼓」が行われました。

起し太鼓は、例祭当日の夜中に祭りの準備を始めるようにと、太鼓を叩きながら町内を起こしてまわったことが始まりとされています。

午後10時に、やぐらの上の大太鼓にまたがった打ち手が太鼓を力強く打ち出し、まつり広場を出発しました。

町内各所では「付け太鼓」を担いだ男衆がやぐらを目がけて勇壮に突進し、大太鼓を守る護衛との激しい攻防は深夜まで続き、町中が熱気に包まれました。

20日は、雨が降ったり止んだりと不安定な天候のため9台の屋台の曳き揃えは中止となりましたが、午後から晴れ間がのぞき、各屋台がそれぞれに町内を曳行し、観光客を喜ばせました。

華やかな時代絵巻
「飛騨神岡祭」

4月22日、神岡町では「飛騨神岡祭」が催され、開花しはじめた桜の下、平安絵巻を思わせる華やかな行列が町中を練り歩きました。

同祭は、大津神社、東町白山神社、朝浦八幡宮の例祭の総称で各神社から渡御行列が行われ、町中に鉦や笛、太鼓の音を響かせました。高山祭、古川祭とあわせて飛騨の三大祭と言われています。

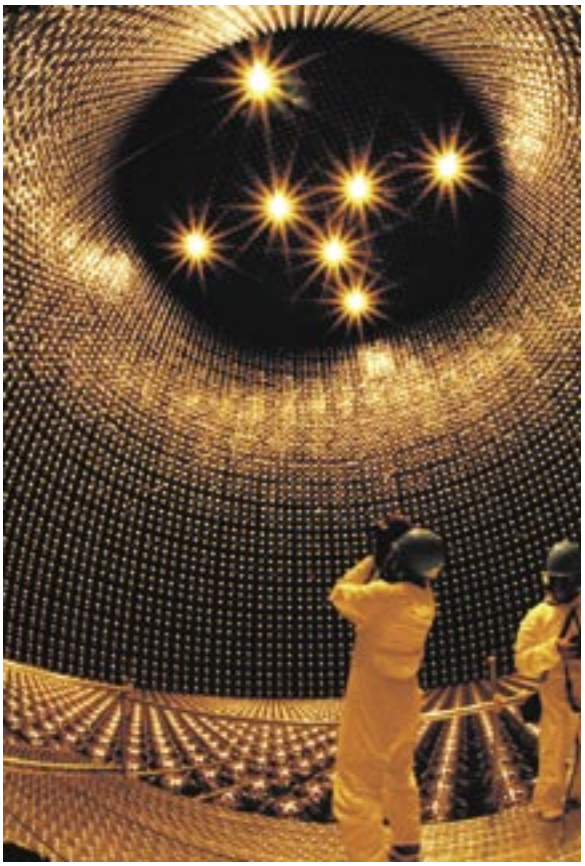
総勢700人を超える大津神社の行列は、正午に境内を出発し、獅子や鶏闘楽、神楽、雅楽、舞姫、神輿などが連なり、多くの人の目を楽しませました。また、還御行列は、今年初めて、たいまつが灯される幻想的な雰囲気の境内で獅子舞や踊りが披露され、見物客から大きな拍手が送られていました。

河合町の上稲越地区の冨士神社で5月3日、例祭が行われ、古くから同地区に伝わる小雀獅子（県指定重要無形文化財）が奉納されました。

小雀獅子は、田に見立てた碁盤の周りを獅子が、雀が稲に戯れるかのように軽やかに舞うのが大きな特徴です。笛の快いリズムに乗って、2人組が息のあった絶妙なコンビネーションで華麗に舞うと、来場者から大きな拍手が沸き起こっていました。

スーパーカミオカンデ 復旧作業ほぼ完了

～再び世界のトップランナー～


▲光電子増倍管が整然と並ぶスーパーカミオカンデ

2001（平成13）年の事故で光電子増倍管が大量に破損した東京大学宇宙線研究所の素粒子観測装置「スーパーカミオカンデ」の全面復旧作業がほぼ完了し、4月7日、装置内部が報道陣に公開されました。

同施設は直径約39m、高さ約42mの円筒形タンクの内部に、5万トンの純水を貯え、内壁に埋め込まれた11146本の光電子増倍管で、素粒子ニュートリノがタンク内の水と反応した時に発生する微弱な光を感知し観測してきました。

4年前の事故では、増倍管の1本が破損しその衝撃波で連鎖的に6777本が破損しました。復旧作業は、約25億円をかけて増倍管を6000本製作し、破損防止用に特殊なカバーが付けられました。4月中旬に注水が始まり、6月末に観測が全面再開されます。

復旧後のタンク内は増倍管が事故前のように整然と並び、照明を受け黄金色に輝いていました。

同研究所の鈴木洋一郎所長は「世界の各国で研究が進んでいる中で悔しい思いをしてきたがようやく復帰できる。再び世界のトップランナーとして走っていきたい」と自信と喜びを語っていました。

▲報道陣はゴンドラでタンクの床面に向いました

園児とともに 新増島保育園上棟式

古川町是重に建設している増島保育園の新園舎の上棟式が4月23日に行われ、園児や保護者、工事関係者など約500人が参加しました。

新園舎は、木造一部鉄骨造り二階建て、延べ1700㎡で、保育室9室、未満児室3室、一時保育室、子育て支援室、やんちゃホールなどを備えます。

式では、槌打（つちうち）・散餅（さんぺい）の儀や工事業者名を書いた棟札（むなふだ）を天井裏に取り付ける等して工事の安全を祈願しました。

▲園児とともに槌打の儀が行われました

▲ビー玉テラスづくりを楽しむ親子

園児が遊戯や歌の披露を行い「これからも工事と工事関係者に手作りの冠を贈りました。

また、新築移転にあたり、これまでにない保育園を創ろうと親子で「ビー玉テラス」づくりも行いました。保護者からは「何十年ものあいだテラスが残ると思うと、とても嬉しいです。この子が大きくなって、子ども、孫とともに保育園に来たいですね」と願いを込めていました。

船坂市長は「子育て環境日本一を目指し、送迎バスや長時間保育を行いながら、園児、保護者、職員のための素晴らしい保育園にしたい」とあいさつしました。

「道の駅 宙ドーム・神岡」

神岡町夕陽ヶ丘の「宙（スカイ）ドーム・神岡」が国土交通省から「道の駅」として認定され4月18日、開駅式が開かれました。関係者約30人が参加しテープカットで新たな船出を祝いました。

同施設は、平成11年に旧神岡町が国道471号沿いに建設し、神岡特産開発協同組合（老田哲康理事長）が運営していました。施設内には、特産品販売所やレストラン、奥飛騨さぼう防災モニター、スーパーカミオカンデを紹介したコーナーなどがあります。

▲駅長帽が贈られ敬礼する老田理事長

▲関係者によるテープカット

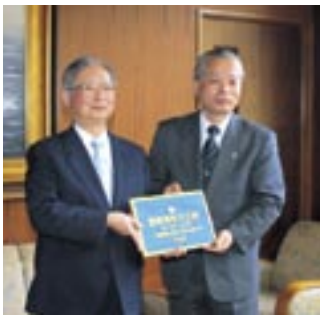
昨年8月に道の駅に登録され、市と県が身障者用駐車場やスロープ、案内標識、道路状況や観光情報などを提供する端末機やディスプレーを整備しました。同施設は県内では47番目の開駅、市内で3カ所目の道の駅となりました。

式典で同省の佐々木政彦高山国道事務所長から船坂市長に登録証が交付され、道路保全技術センターの渥美満康技師長から老田理事長に駅長帽が授与されました。

船坂市長は「飛騨市らしい道の駅を作っていきたい」とあいさつし、駅長となった老田理事長は「この地域ならではの情報を発信していきたい」と抱負を述べました。

古川町の瀬戸川沿いの白壁土蔵が並ぶ渡邉家の住宅主屋や酒蔵など5棟が文化庁の文化財登録原簿に登録され、4月26日、登録有形文化財プレートが船坂市長から所有者の渡邉久郎さんに伝達されました。

登録有形文化財とは、文化財建造物を後世に幅広く継承していくため、届出制と指導・助言・勧告を基本とする穏やかな保護措置を講ずる制度であり、外観を変更する時等には規制があります。市内では、平成16年度にも渡邉家の住宅土蔵別館1棟が登録されており、計6棟となりました。


▲渡邉さんにプレートが伝達されました

今回登録されたものは、主屋、漬物蔵、上手蔵、中手蔵、酒蔵で江戸～明治時代に建てられ、現在も住居や酒蔵などとして使用されています。

船坂市長は「飛騨文化を追求し、活力とやすらぎのまちを目指す市として、登録文化財に登録されたということは素晴らしい。維持が大変ですが、大切に保存をお願いします」と話しました。渡邉さんは「毎年修理が必要ですが、この建物を次の代に引き継ぐために努力してまいります」と話しました。

ニシキゴイ100匹放流 園児から歓声上がる

宮川漁業協同組合古川支部（土洞昭博支部長）が4月13日、古川小学校前の荒城川に約100匹のニシキゴイを放流しました。近くの増島保育園の園児約150人も訪れ、放流の様子を見学しました。

同支部では、子どもたちに魚や自然に関心を持ってもらおうと、約10年前から毎年、コイの放流を行っていましたが、コイヘルペスの影響で3年間中止していました。今年は県の検査を済ませて実施されました。

同支部の役員6人が、バケツから川に数匹ずつコイを放流すると勢いよく泳ぎ回り、対岸や橋の上から見学していた園児から「コイさん元気でね」などと大きな歓声が上がっていました。

◀川岸で園児が見守る中放流されました

古川町太江に整備した田舎暮らし体験モデル住宅のオープンセレモニーが4月8日、同住宅で行われました。

同住宅は、都市部からの移住希望者に対して地域とのふれあいを通して、移住を促進するステップとして活用する住宅となっており、築116年の住宅を市が借り、トイレや風呂場、台所等を整備しました。利用料は1日2000円で2週間まで滞在できます。

この日は、大阪市に住む宇賀久生さん（71）、磨智子さん（74）夫婦が同住宅第1号利用者となり、溝口助役や宮前清隆太江区長と一緒にテープカットをしました。

宇賀さんは「以前から田舎暮らしがしたかった。飛騨は水がおいしく、行政が行っているので安心してます。滞在中は飛騨市のいろいろな所を見てまわりたいです」と話していました。

市では、田舎暮らし斡旋支援公社を中心に、過疎対策、空家対策を行っており、就職先の紹介など関係団体と協力しながら取組んでいます。

▲テープカットする（左から）宮前太江区長、宇賀さん夫妻、溝口助役

市では、少子高齢化による人口減少に歯止めをかけるとともに、地域の活性化を図る目的で、田舎暮らしを希望する都市移住者に対し、住宅等を提供する「田舎暮らし斡旋支援事業」を推進しています。

市内に空家、空店舗等の該当物件をお持ちの方や心当たりのある方からの情報をお待ちしています。

〔情報の提供・問い合わせ先〕市役所企画経営部総合政策課　☎0577-73-6558

神岡町船津の本町交差点横にポケットパーク「西里ふれあい公園」が完成し4月25日、西里一丁目町内会への管理引渡し式が行われました。

同公園付近は、交通量が多いわりに歩道が狭かったため、歩行者の待避スペースを設けるとともに、住民の憩いの場となるよう同町内会（まちづくり委員会）が検討してきました。昨年、街なみ環境整備事業の一環として、空き家を撤去し、工事を進めてきました。

公園の面積は67㎡で、周囲の景観やバリアフリーに配慮した石張舗装で、休憩施設や花壇、情報発信するための掲示板が設けられました。また、鉱山の町の面影を伝えるトロッコの車輪や、わき水を利用した水鉢、手こぎの井戸ポンプなども設置されました。

式で、十松昭英都市整備課長から公園の管理に関する協定書を受け取った西里一丁目町内会の山本正明会長は「建物が込み合っていた場所だったが、ゆとりのスポットができた。清掃や、掲示板の有効利用などしっかり管理していきたい」と話していました。

▲公園内でひときわ目を引くトロッコの車輪

▲協定書を受け取る山本会長

4月19日（水）ジャンフランソワ・ブランデルス氏と妻のジョゼフィーヌ（ベルギー王国駐日特命全権大使）とジョールミクローシュ（ハンガリー共和国参事官）がそれぞれ市役所を訪れました。

宮川町とベルギー王国のリバン市とは13年前よりホームステイ等を行いながら交流し、姉妹都市を結んでいます。今回は交流をさらに深めたいと飛騨市を訪れました。

ベルギー大使夫妻は「飛騨地域を訪れるのが

▲船坂市長と歓談するベルギー大使夫妻

飛騨市和牛改良組合総会

飛騨市和牛改良組合の通常総会が4月11日、古川町の吉城営農センターで開かれ、関係者約40人が参加しました。

総会では、平成17年度事業報告、収支決算、平成18年度事業計画、収支予算が審議され、本年度は自給飼料栽培の研修や第9回鳥取全共への積極的な取組みを行う等として事業計画案が承認されました。

▲熱心に講演を聞く会員

大下富造組合長は、「鳥取全国共進会に向けて、飛騨市和牛改良組合から出品できるように組合員上げて頑張りたい」と抱負を述べました。

また、総会では優良農家表彰や船坂市長による「畜産振興とスローフード」と題して講演も行われました。

船坂市長は「自然の摂理にかなった食材を提供できるように、牛にも良い餌、良い水を与え、ストレスを与えないように、安心、安全の食材を提供することが重要ではないか。後世に引き継ぐ農業として良い土台をつくりながら、行政としても支援を行っていきたい」と語りました。

表彰された皆さん（敬称略）

▼子牛価格最高賞▽去勢の部 水川治一▽雌牛の部 清水聡子▼子牛平均価格最高賞 坂之上智秋▼繁殖成績優秀賞 牛丸規巳雄▼飼育管理優秀賞 上家雄仁▼特別表彰 （農）山勇畜産

飛騨市観光協会総会

飛騨市観光協会の総会が4月6日、古川町のハートピア古川で開かれ、関係者約50人が参加しました。

総会では、平成17年度事業報告、決算報告、平成18年度事業計画、予算が審議されました。

当協会では本年度の事業計画として、白川郷観光協会との連携事業（合同ポスターの作成）や富山市観光協会との連携模索、「越中の飛騨」を訪ねる市民ツアー等を計画しています。

▲あいさつする柴田会長

▲浜さんによる講演

柴田駿一会長は「日本の原風景の残る飛騨市を、伝統文化、日本の癒しの場所として情報発信しながら行動していきたい」と話されました。

来賓の船坂市長は「地域を守り過疎を防ぐためにも、古川の瀬戸川や白壁土蔵、河合の天生湿原やブナ林、宮川の棚田と板倉、神岡のスーパーカミオカンデなどを飛騨市のシンボルとして、文化の薫る活力とやすらぎのまち飛騨市となるように進めたい」とあいさつしました。

総会終了後は、飛騨市応援団 浜美枝さんによるミニ講演があり全国のまちづくりの事例なども紹介され参加者は熱心に聞いていました。

初めてで、自然あふれる素晴しい所だと感じました。今後も今まで培ったものを忘れることなく交流事業などが継続してほしいです」と話されました。

ハンガリー共和国とは、音楽による関係が深く文化交流センターでのコンサート等も予定されています。

ハンガリー参事官は「岐阜県も含めて、音楽活動による友好関係が築かれています。今後もさらに交流が深まってほしい」と話されました。

船坂市長は「ようこそお越し下さいました。今日は飛騨の伝統文化の祭りを見ていただき、ますます交流を深めたい」と話しました。

▲船坂市長と握手を交わすハンガリー参事官

地元就職者歓迎の集い

～新社会人講演や座敷マナーを学ぶ～

地元企業に就職した新社会人を歓迎しようと、飛騨Ｃｉｔｙ人財会議（沖田頼則会長）は、４月13日、同町の八ツ三館で「第１回地元就職者歓迎の集い」を開催しました。

第１部の講演会では、ウェイクアップ体操インストラクターの矢伏真理さんが「夢をもって～動き出そう自分から～」と題して講演しました。矢伏さんは、体操や心理テストを交えながら講演し「夢とは欲のことである。こんな生き方をしたいと強く思う人が夢を叶えることができる。また、心と体はつながっているので、夢を叶えたことや成功した自分をイメージすることで、その気持ちが体を動かし、夢の実現になっていく」と話しました。

▲矢伏さんによる講演

日本レヂボン㈱の中津寿謹さんは「青春のエネルギーをぶつけ、一流の企業人として認められるように努力したい」と力強くお礼の言葉を述べました。

第２部では、飛騨地方には座敷での交流が多くあるため、古川町の「古清会」の会員９人が講師となって礼儀講習会が行われました。参加者は、お辞儀の仕方や、お茶の飲み方、和食の作法など社会人としての知識を真剣に学んでいました。

▲お辞儀の仕方を習う新社会人

天生湿原・池ヶ原湿原が「ぎふ・ふるさとの水辺」に認定

河合町の天生湿原と宮川町の池ヶ原湿原が「ぎふ・ふるさとの水辺」として認定されました。

この認定は県が、良好な水環境を目指し、水辺環境保全意識の高揚や水辺地域の発展に寄与するため、良好な環境を有する水辺を認定するもので、県内では、20市町村、28ヵ所の水辺が認定されました。

飛騨署が警察活動協力員委嘱

～住民とのパイプ役に～

警察活動協力員の委嘱式が４月13日、飛騨警察署で行われ、市内在住の県警ＯＢ６人に委嘱状が渡されました。

同協力員は、防犯や防災を地域ぐるみで進めるため、警察に対する住民の要望や伝達、地域安全活動に対する助言や災害発生時の避難誘導など警察と住民のパイプ役として活動されます。

協力員は浅井正美さん、山鼻保市さん、坂部千尋さん、田口義一さん、尾上正幸さん、林正樹さんでいずれも再任、任期は１年です。

河合小学校が人権推進校に指定

河合小学校（大野明校長）が平成18年度人権推進校として指定され、４月10日、同校で岐阜地方法務局、岐阜県人権擁護委員連合会、岐阜県子どもの人権専門委員会から指定書を交付されました。

飛騨地域から人権推進校として１校が選定され、今後同校では人権に関する講演会、標語や書道の製作、地域社会と連携した「人権の花運動」等を行っていきます。

人権擁護委員平川ふさ子さんに感謝状

４月１日付で人権擁護委員を退任された神岡町の平川ふさ子さんに、法務大臣からの感謝状が贈られました。

平川さんは、平成12年から６年間、人権相談や、地域に密着した人権啓発運動にご尽力をいただきました。

また、後任の古田初枝さんには委嘱状が渡されました。今後、飛騨市人権擁護委員としてご活躍いただきます。

なお、市では、現在８名の人権擁護委員が活躍されています。心配ごとやもめごとなどでお困りの方は、お近くの人権擁護委員にお気軽にご相談ください。

第４回飛騨流葉トレッキング ～大自然を満喫しよう～

5/27（土）

流葉山頂での竹の子採り（コース全長 7.2km）

参加費：2,000 円（小学生以下 1,500 円）

【現地までのバス送迎・弁当・お茶・温泉入浴付き】

5/28（日）

スキー場ゲレンデでの山菜（ワラビ等）採り（コース全長 5.5km）

参加費：1,500 円（小学生以下 1,000 円）

【弁当・お茶・温泉入浴付き】

両日とも

◆集　合　場　所／流葉温泉Ｍプラザ

◆集　合　時　間／午前９時 30 分

◆スタート時間／午前 10 時

※両日参加の場合は…参加費：3,000 円（小学生以下 2,000 円）

※当日受付もできます（但し、弁当は付きません）

〔申し込み・問い合わせ先〕

流葉温泉Ｍプラザ（火曜日休業）　☎ 0578-2-2275

天生県立自然公園・白川村を探勝しよう　天生県立自然公園協議会

6/17～18（土・日）

地元のプロが案内する山菜採取と白川郷合掌集落散策

～新緑の天生県立自然公園探勝ツアー～

場所／白川村周辺と天生県立自然公園　　宿泊／御母衣旅館（白川村牧）

ツアー代金／ 16,500 円（1 泊 3 食、傷害保険、ガイド料、森林環境整備推進協力金を含む）

募集人数／ 20 人（最小催行人数 10 人）　　申込締め切り／６月５日（月）

申し込み・問い合わせ先／白川村役場産業課　☎05769-6-1311

飛騨フレッシュアーティストオーディション出場者募集

飛騨かわいチェロリサイタル実行委員会では、声楽・ピアノ奏者・管弦奏者を募集しています。

オーディションの結果､上位入賞者には７月 28 日開催の「真夏の夜のコンサート」に出演していただきます。東京フィルハーモニー交響楽団首席チェリスト金木博幸氏を中心としたコンサートです。年齢性別は問いません。是非応募してみませんか。

■応募要領

募集内容／声楽・ピアノ・管弦楽奏者（その他の楽器希望者は相談して下さい。ピアノ以外の方は､伴奏者同伴でお願いします｡）曲目は自由曲（７～８分程度）でお願いいたします。

応募締切／５月 31 日（水）【厳守】

応募方法／市販の履歴書に必要事項（曲目も記入）を記入の上、事務局まで送付して下さい。

■オーディション

と　き／６月 17 日（土）16 時より

ところ／河合町稲越「友雪館」アリーナ

賞　金／グランプリ：金 50,000 円　準グランプリ：金 20,000 円

参加料／ 3,000 円（オーディション当日徴収します）

申し込み・問い合わせ先／飛騨かわいチェロリサイタル実行委員会事務局　☎0577-65-2380

〒509-4392　飛騨市河合町角川 223-1　飛騨市河合振興事務所内

飛騨市文化交流センター開館記念 やまねこ公演「かいけつゾロリまほう大さくせん」

やまねこ実行委員会では、劇団飛行船のミュージカル「かいけつゾロリまほう大さくせん」を上演します。本物の舞台の夢と感動を、飛騨市の親子の皆さんへお届けします。ぜひお誘いあわせのうえ、お出かけ下さい。

〔と　き〕６月25 日（日）開演：午後１時 30 分　〔ところ〕飛騨市文化交流センター　スピリットガーデンホール

〔チケット〕 1,000 円（３歳以上有料）

〔チケット販売・問い合わせ先〕やまねこ実行委員または事務局（古川町公民館内）☎0577-73-7761

※５月 23 日販売開始予定

こんにちは 市民病院です。

「飛蚊症について」

眼科　部長
鍛冶　兆宏

明るい所や白い壁、青空などを見つめたとき、目の前に虫や糸くずのようなもの、または薄い雲のようなものが見えたことはないでしょうか。視線を動かしたとき、それが一緒に移動するように感じることもあります。このように、ごみや虫のようなものが飛んでいるように見える症状を飛蚊症と呼びます。これは主に老化（加齢）に伴う現象ですが、近視の人では年齢が若くても自覚することがあります。生理的なもので問題のない場合がほとんど（生理的飛蚊症）ですが、時に重大な病気の前ぶれ（前駆症状）であることがあります。

眼球内には卵の白身に似たゼリー状のものがつまっています。これを硝子体と呼びます。この硝子体は99％以上が水分で、わずかに線維を含んでいますが、年齢に伴い線維と水分が分離して中に空洞を形成します。それがさらに進行すると眼球の内壁から硝子体が離れて、線維の塊が眼球内をふわふわと浮いた後部硝子体剥離と呼ばれる状態になります。この線維の塊が飛蚊症の原因です。完全に網膜と離れきっていない硝子体が網膜を引っ張ると、閃光が走ったように感じる症状（光視症）が出現します。硝子体剥離自体は病気ではありませんが、網膜裂孔や網膜剥離という病気を引き起こすことがあるので注意が必要です。飛蚊症自体は完全に消えることはありません。しかし慣れてくると、普段はその存在に気付かなくなります。

飛蚊症を自覚しても問題のない場合がほとんどですが、なかには次のような重大な目の病気の一症状であることがあります。

1、網膜裂孔・網膜剥離

網膜に穴が開いてしまったり（網膜裂孔）、網膜が剥がれてしまった状態（網膜剥離）では、しばしば飛蚊症を自覚します。

2、硝子体出血

糖尿病や高血圧、外傷などが原因で硝子体の中に出血することがあります。出血が軽度の場合は飛蚊症として自覚されることがあります。

3、ぶどう膜炎

一部のぶどう膜炎では硝子体に濁りを生じるため、飛蚊症を引き起こします。

時として、飛蚊症は治療を必要とする病気が原因となって生じることがあります。もし飛蚊症を自覚したら、まずは眼科医による詳細な眼底検査を受けることをお勧めします。

まめなかな 紫外線にご注意を

和田　保健師

気温も暖かくなり、太陽の光がまぶしい季節がやってきました。畑仕事や散歩スポーツなど外に出る機会も多くなってきた頃ではないでしょうか？

人は、太陽の光を浴びることでビタミンDの合成を促進し、カルシウムの吸収を助けるため、骨が強くなります。

太陽の光がなければ、動植物は生きていくことはできません。これほど恵みの多い太陽ですが、この中には人にとって都合の悪い光成分、紫外線も含まれています。

【紫外線の特徴】

①標高が高いと、紫外線が大気を通過してくる距離が短くなるため、紫外線の量が多くなります。

②曇りの日でも、晴れた日の六割以上の紫外線量が届いている日もあります。

③紫外線は日がサンサンと照る暑い時期に限らず、春先の三～四月からだんだん強くなり、五月～八月頃まで多いです。

④一日のうちでは正午をはさむ数時間（十時頃から二時頃）が最も強くなります。

【紫外線の体への影響】

①しみ・しわを作り、老化を早める原因になります。

②細菌やウイルス・病気から体を守る免疫機能は、紫外線の影響で働きが低下します。

③日焼けを繰り返すことで遺伝子が傷つき皮膚ガンを発生させてしまいます。

④皮膚だけでなく目の水晶体にも害を及ぼすと言われており、特に、白内障に強く関係するといわれています。

【紫外線を防ぐ方法】

①日焼け止めを使ってください。SPFというのはどのくらい紫外線をカットするかを表す指標です。日常生活では低SPFでも大丈夫ですが、炎天下のレジャーでは高SPFのものをたっぷり塗り、こまめに塗りなおしてください。

②外出する時は、帽子・サングラス・肌をあまり出さない服を着用してください。紫外線を防ぐ効果が高いのは、淡い色より濃い色です。また、色だけでなく、うすい素材よりも厚手の素材が紫外線を通しにくいです。

【日焼けしてしまったら】

①日焼けで炎症を起こした肌は、まずほてりをしずめることが先決です。肌のほてりをしずめるには、水や氷、冷たいタオルで肌をやさしく冷やしてあげることから始めてください。日焼けは一種のやけどですから、痛みがひどい場合には皮膚科での治療をお勧めします。

②ビタミンCはメラニン色素の生成をおさえ、できてしまった色素を無色に還元するのを助ける働きがあります。また、コラーゲン組織の生成を助ける働きもあるので、紫外線による肌の老化を防ぐ効果もあります。肌のために、ビタミンCを多く含む、いちご、レモンなどの果物はもちろん、ブロッコリーやほうれん草、じゃがいもなどをたっぷりとってください。

紫外線をブロックする「オゾン層」の破壊が進行しているため、紫外線量は増加傾向にあり、健康に及ぼす悪影響がますます懸念されています。

レジャーの時だけでなく、生活の中での紫外線も気をつけてください。春から紫外線対策をし、体を守って頂きたいと思います。

飛騨市文化財便り
謡曲「藤橋」

飛騨市教育委員会

VOL.27

謡曲「藤橋」は、神岡に伝わる江馬伝説を元にして作られた謡曲です。今から約一五〇年前に高山市の旧家で原稿が発見されました。作者や製作年代は不明です。また、発見されるまでにどの程度謡われてきたかも分かっていません。しかし、飛騨の地に生まれたことは確実で、発見後は地域の人々に受け継がれてきました。郷土に伝わる伝説を物語として構想、作謡されたものは全国的にも数が少なく貴重であり、平成14年5月31日に貴重な謡曲として飛騨市重要無形文化財に指定されています。

▲観月会の様子

神岡の謡曲・仕舞の同好会（藤橋会）では、十年前から毎年九月の第一土曜日の夜に、「観月会」と銘打って藤橋の謡曲・仕舞を上演しています。また、地元の小学生たちに藤橋の謡と仕舞を指導し、観月会に出演してもらい、伝統文化の継承・発表に努めています。

【あらすじ】

諸国を旅していた僧が、現在の神岡町藤波付近にさしかかった時、景色の美しさに見とれているうち日が暮れ、付近の家で宿をとりました。その宿の女主人は旅の僧に、戦国時代に高原郷を治めていた江馬城主とその妻が嫡男の陰謀により殺された話をします。この女主人は実はこの妻の亡霊で、この話の哀れさに同情した僧は徹夜でお経を読みました。妻はお礼に舞いを見せて成仏したとのことです。

故村中利男さん 瑞宝双光章受章

4月7日、神岡町船津の故村中利男さんに対する瑞宝双光章の伝達が村中さん宅で行われ、巣之内教育長から息子の一夫さんに勲章が手渡されました。

村中さんは、昭和19年から昭和60年まで公立小中学校に奉職され、ひたすら教育一筋の道を歩まれました。

また、学校教育、教育行政に携わり地方教育の振興、教育所設備の充実や地域文化の向上に寄与されました。

巣之内教育長は、村中さんの功績を讃え、ご仏前に報告されました。

Business Eye

このコーナーは飛騨市内の企業を紹介して、今後の企業誘致や地元就職者へのPR、過疎化対策の一助にしたいと思っています。

有限会社　天生精機

飛騨市河合町元田 235-10

☎ 0577-65-2207　FAX　0577-65-2237

▲精密機械を操作しながら部品を製造する従業員

▲NC 旋盤による切削作業

昭和 48 年に創業して今年で 33 年目を迎えた有限会社天生精機（あもうせいき）勝田義篤（かつた よしひろ）取締役を訪ねました。

同工場は、高山の打江精機の打江鉄夫会長が社長を務め、従業員 12 名により建設機械などの部品製造を行っています。

身近なものとしては建設機械のブルドーザーや農機具などの油圧部品の弁などを、日本はもとより、アメリカ、中国など、世界中に納められ、建設機械の油圧部品としては無くてはならない縁の下の力持ちとなっています。

今年の雪では輸送に苦労されたそうですが、「注文が来ると納期までに必ず納めるよう、従業員総出で仕事をこなしています」と勝田さんは苦笑いしながら話し、「小さな町工場ですが、ミクロン単位の精度の高い旋盤技術もあり、中国等には絶対に負けません」と笑顔で話されました。

「今後も地元を中心に雇用を図って行きたいのでよろしくお願いします」と話されました。

飛騨市文化交流センター

まもなくオープン OPEN

観て・聴いて・感じて、ココロ健やかになれる場所

飛騨市文化交流センター

文化ホールの建設が望まれてから四半世紀、遂にJR飛騨古川駅北側に平成18年6月3日飛騨市文化交流センターが誕生します。

飛騨市文化交流センターは音楽利用に適した約700席のホールを主体に、各種練習や研修などで活用できる居室を備えた、飛騨市の文化交流活動・コンベンション事業の拠点となる施設です。センター周辺の既存施設と連携し、様々な人の出会いや文化活動、生きがい、創造活動を支援していきます。

スピリットガーデンホール /702 席

スピリットガーデンホール

自然のざわめきと音の響き 心揺らすハーモニー

施設のメインは、なんといっても約700席のホール。スピリットガーデンホールと命名されました。音楽ホールとしての機能を基盤としながら、式典や講演会、軽演劇など各種催しにも対応したホールとして、様々な文化や人との出会いの場をクリエイトします。

ホワイエは広場に面し、明るく自然を感じられるゆったりした場所となっており、公演前のひとときを、心地よくお過ごし頂けます。ホールの利用時以外は常時開放していますので、憩いやくつろぎの場としても、お気軽にご利用下さい。クロークとサービスカウンターも設置しています。

ホワイエ

【スピリットガーデンホール DATA】

■座席数：702 席（客席 565 ㎡）
（固定席 666 席、BOX 席 36 席分（最大 62 人収容）
（※車椅子用スペース 6 席分、親子室 8 席）
■舞　台：175 ㎡（間口 16m、奥行 11m、開口高 10.3m）床面：ヒノキフローリング
■反射板：固定式音響反射板（袖反射板手動回転式）
■ピアノ：コンサート用グランド 2 台（スタインウェイ D274　1 台、ヤマハ CFⅢ　1 台）
■附帯施設：大楽屋 1 室（20 畳）、楽屋（洋個室）2 室（19 ㎡）、スタッフルーム 1 室（50 ㎡）

【建築 DATA】

■敷地面積：25873.96 ㎡
■建築面積：4053.49 ㎡
■床 面 積：5468.07 ㎡（本体）
（地下 544.97 ㎡、1 階 3881.29 ㎡、2 階 1041.81 ㎡）
■最 高 高：19.8m
■構　　造：鉄筋コンクリート造

交流広場

飛騨市文化村　交流広場（中垣克久彫刻庭園美術館）

飛騨市文化村（総合会館、山樵館、民芸会館、ハートピア古川、文化交流センター及び交流広場を含めたこのエリアの総称）における、水と緑のあふれる公園として、日頃の憩いや交流の場としてお気軽にお越し下さい。

また広場内には「音楽の彫刻家」としても知られる飛騨市出身の彫刻家中垣克久氏（1944 生）の 20 体あまりの彫刻作品を常時展示。芸術の香りあふれる庭園美術館としてもゆっくりと作品をご鑑賞いただけます。

また、野外ステージも備えており、野外コンサートやイベントなど各種催し会場としてもご利用いただけます。

■大楽屋 /2 分割可能

105 席の固定席（メモ台付）のホールで、ミニコンサート、文化活動の発表から、会議、集会、また日頃の音楽練習・劇練習等幅広く対応できるよう舞台、客席、空間、音響とも工夫された機能を備え、身近な舞台利用をサポートします。

■小ホール /105 席

畳敷きの部屋（20 畳）で舞台出演者用楽屋などとして多人数でご利用頂けます。可動壁による 2 分割利用も可能です。この他、洋個室の楽屋（19㎡）が2部屋、また2階にはスタッフルーム（50 ㎡）も完備。様々な舞台出演者の舞台裏での時間をサポートします。

■ワークショップルーム

防音機能を備え、音楽、舞踊、バレエ、演劇など日頃の練習から会議、研修、また、ホール利用時は舞台出演者のリハーサル室として、幅広くご利用頂けます。洗面コーナー、手摺バー、鏡壁、小型グランドピアノ、バンドのセットを配備。（100 ㎡）

■練習室兼リハーサル室

採光豊かな明るく開放的な空間で、舞台活動の作業や練習、また各種文化講座の開催や会議など、多種多様な目的でご利用いただけます。（82 ㎡）

■子どもプレイルーム

光庭に面してデッキで通じる心地よい環境に配慮した空間が、日頃の各種音楽練習活動をサポートします。その他会議室や楽屋としてもご活用頂けます。アップライトピアノを配備。1（40 ㎡）、2（45 ㎡）

■音楽練習室 /2 部屋

お子様連れの方など親子の憩いのラウンジとして自由解放しています。また、ホール等催しのときの託児室としてもご活用いただけます。木製遊具を配備。（28 ㎡）

■ラウンジカフェ「響」

邦楽・舞踊等の日頃の練習から会議、集会まで幅広くご利用頂けます。またステージも備えており、発表会などとしてもご活用頂けます。2 分割も可能で、大小様々なグループの利用に対して柔軟に対応します。（各室 24 畳）

■和室練習室 /2 分割可能

エントランスのラウンジスペースで小喫茶営業をしています。待合せに、お寛ぎのひと時に、また公演前のティーブレイクなどご利用下さい。

施設写真撮影：梅田正明

5月27日(土)午後・28日(日)午前
施設内覧会開催
～施設の自由見学ができます～

オープン 1 週間前のこの日、施設内覧会として一般に開放し、施設の全ぼうを自由にご覧頂きます。当日は古川中学校の吹奏楽部など実際にステージ上での演奏もございますので、是非お出かけください。

※施設の貸館として、この他様々な催しや発表会、また市の行事など様々な主催者により計画されています。センターのイベントカレンダー等により今後随時お知らせしていきます。また、10 月以降も様々な催しが計画されています。乞うご期待。
詳しくはホームページ http://www.kouryu-c.com

■お問い合わせ
飛騨市文化交流センター☎0577-73-0180

開館記念の主な催しのご案内

～飛騨市文化交流センター共催事業分（上半期・9 月までの予定）～

6/ 3(土)	10：00「開館記念式典」（高円宮妃殿下をお迎えして開催） 18：30 こけら落とし公演「東京都交響楽団演奏会」	
6/17(土)	宮中雅楽 東京楽所公演「舞楽～還城楽物語」	主催 飛騨古川音楽文化協会 雅楽公演実行委員会
6/25(日)	劇団飛行船マスクプレイファンタジー かいけつゾロリ～まほう大さくせん～	主催 やまねこ実行委員会
7/15(土)	河村隆一 Tour 2006 “evergreen”～あなたの忘れもの届けたくて～	主催 NPO 法人ひだ文化村
7/27(木)	新国立劇場・二期会・藤原歌劇団の歌手による メンバーズセレクションコーラス	主催 飛騨神岡合唱の郷運営委員会
8/ 1(火)	航空自衛隊 航空中央音楽隊コンサート	主催 文化交流センター
8/ 6(日)	ハンガリーより来日 リスト音楽院マスターコンサート	主催 ドナウの風 コンサート実行委員会
8/19(土)	真夏のジャズ公演 高橋達也＆JAZZ グルービーズ	主催 古川ジャズ愛好グループ 実行委員会
8/26(土)	島根県伝統芸能 「石見神楽」公演	主催 文化交流センター
9/29(金)	宝くじ文化公演 「マランド楽団」～華麗なるタンゴの調べ～	主催 文化交流センター

産業経済部商工観光課からお知らせ

■飛騨市ウェルカムＩターン奨励金・就職奨励金について

▼ウェルカムＩターン奨励金

〔対象者〕
市外出身者で市内事業所に勤務し、市に住所を有する者のうち、
①学卒者
②本市に転入し住民届出日から１年以内に採用時年齢が 45 歳以下で就職した者。
上記①あるいは②を満たす者で、賃貸住宅（社宅を除く）を借上げ、家賃を払う者。（ただし、奨励金交付後も引き続き市内に住所を有し、勤務する意思があるもの）
〔奨励金額〕支払った家賃の月額の 1/3 以内（限度額１万円）※千円未満は切り捨て、駐車場借上料金は含まず。
〔交付期間〕日割り計算等による家賃の支払いがある場合は、その月の翌月から交付（24 ヶ月限度）
〔交付申請期限〕就職した日から３ヶ月以内
〔奨励金交付〕交付請求後１ヶ月以内に交付対象者に交付
〔対象事業所〕製造業、建設業、卸売･小売業、サービス業、情報通信業、宿泊業、医療･福祉業、運輸･通信業（公務員･金融業は対象外）

▼就職奨励金

〔対象者〕
①学卒者で採用後１年以上雇用されている者。
②飛騨市住民であったもので､市外就職後帰市し､住民届出日から１年以内に採用時年齢が 45 歳以下で市内に就職し、引き続き１年以上雇用されている者。
③市外居住者で、本市に転入し住民届出日から１年以内に採用時年齢が 45 歳以下で市内に就職し、引き続き１年以上雇用されている者。
※ウェルカムＩターン奨励金を受けた者は対象外
〔奨励金額〕上記①の対象者は、５万円（以内）、上記②～③の対象者は、３万円（以内）
〔交付申請期限〕交付対象者となった日から１年以内の８月末日、２月末日
〔奨励金交付〕毎年９月末日、３月末日までに事業所から交付

■勤労者融資制度について

市では、市内に居住する勤労者の生活の安定を図るため、次のような融資制度を設けています。要件や申込み方法など詳しい内容については、東海労働金庫高山支店（☎ 0577-32-1444）又は市産業経済部商工観光課（☎ 0577-73-7463）までお問い合わせ下さい。

▼勤労者生活安定資金融資

〔対象者〕市内に１年以上在住する 20 歳以上の方で、同一事業所に１年以上勤務し、引き続き勤務する方
〔資金使途〕医療費、冠婚葬祭、教育費、備品購入費、簡易な家屋補修費など
〔貸付限度額〕50 万円（1 世帯）
〔貸付期間〕５年以内
〔貸付利率〕2.43%
※担保、連帯保証人は、指定金融機関の定めによる

▼勤労者住宅資金融資

〔対象者〕市内に１年以上在住する 20 歳以上の方で、同一事業所に１年以上勤務し、引き続き勤務する方で、返済完納時の年齢が 76 歳未満の方。
〔資金使途〕自宅の新築、購入、改築･改良に必要な資金（ただし、住宅の床面積が 280 ㎡以下（増築後を含む）のもの）
〔貸付限度額〕500 万円
〔貸付期間〕20 年以内
〔貸付利率〕2.28%
※担保、連帯保証人は、指定金融機関の定めによる

■飛騨市小口融資について

〔対象者〕市内の店舗・工場または事務所で、１年以上同一事業を営む従業員が 20 名以下の法人及び個人
〔資金使途〕運転資金及び設備資金
〔融資限度額〕1,000 万円（10 万円から 10 万円単位）
〔融資利率〕年利 1.6%
〔融資期間〕96 ヶ月以内
〔申込先〕十六銀行古川支店・高山信用金庫（市内各支店）・飛騨信用組合（市内各支店）・富山第一銀行神岡支店

〔問い合わせ先〕市役所産業経済部商工観光課　☎ 0577-73-7463

婚姻の仲介者に「縁結び功労金」を支給します

近年、結婚・出産に対する価値観の多様化などにより未婚化（晩婚化・非婚化）が進行しています。

市では、最大の危機『少子化、人口減少』に歯止めをかけるための「子育て環境日本一」推進事業の一つとして、未婚の男女を引き合わせ婚姻に至った場合に、その仲介をされた方（功労者）に対して『縁結び功労金』として婚姻１件当たり５万円を支給します。

平成 18 年４月１日以降に届出された婚姻が対象となりますが、婚姻当事者が婚姻後飛騨市に住所を有する場合に限ります。（その他にも所定の要件があります。）

〔支給申請書〕市役所市民課及び各振興事務所窓口にあります（市ホームページからもダウンロードできます）

〔問い合わせ先〕市役所企画経営部総合政策課　☎ 0577-73-6558

飛騨市まちづくり市政懇談会の開催について

市では、市民の皆様から、まちづくりに関するご意見を直接お聴きし、意見交換を行う市政懇談会を下記の日程で開催します。船坂市長が地域へ出向き、「文化が薫る活力とやすらぎのまち」を目指して進めている事業等について説明します。市民の皆様の多数の参加をお待ちしています。

▲昨年の開催の様子

日　　程	開始時間	会　　場
５月 16 日（火）	午後７時 00 分	河合会場（河合町公民館）
５月 17 日（水）	午後７時 00 分	宮川会場（宮川町公民館）
５月 23 日（火）	午後７時 30 分	信包会場（五ヶ村環境改善センター）
５月 25 日（木）	午後７時 00 分	神岡会場（神岡町公民館）
５月 31 日（水）	午後７時 30 分	杉崎会場（杉崎環境改善センター）
６月　８日（木）	午後７時 00 分	古川会場（飛騨市文化交流センター）

平成 18・19 年度 神岡町まちづくり委員の紹介

神岡町における平成 18・19 年度のまちづくり委員が選出されました。神岡町の伝統的な街なみ、景観を活用して、魅力的で安心な町づくりを行うため、行政と町内会のパイプ役として活動をお願いしています。

ゾーン区分	町内会名	まちづくり委員	ゾーン区分	町内会名	まちづくり委員
花園（17）	大和１	今山　正幸	栄町・相生（４）	相生１	中林　城則
	大島１	水上　　誠		相生２	高橋　　仁
	大島２	山口　健一	船津座・土蔵群（７）	堀川１・２・３	金井　康彦
	朝日１	小野　末春		堀川４	茂利　宜宏
	朝日２	針田　俊一		大門	下田　　勝
	朝日３	尾上　　穆		本町１	土井圭一郎
	新富１	四反田　茂		本町２	上村　景将
	新富２	久保　広隆		本町３	倉上　雄一
	花園１・２・３	山崎　清雄		蔵前	林下　昭夫
	宝町	中村　信雄	高原川（１）	末広１、中園１・２	十松　昭英
	旭川１	米田　幸人	中央市街地・山田川（12）	桜町、北新地	阪口　雅男
	旭川２	向本　広美		常磐	田口　英克
	旭川３	坂西　克彦		下今１	霜出　孝雄
	千歳１	岸懸　健三		下今２	庵井　　均
	千歳２	岩　　義治		下今３	清水　富康
	千歳３	米澤　　豊		玉川１	勘田　佳克
	幸土２	伏見　正一		玉川２	上葛　健介
神坂・あそら（３）	藤橋２	田近　哲当		仲町	松下　淳雄
	八幡１	上田　宏明		緑町	柿下　　力
	八幡２	加藤　春吉		西里１	山本　正明
栄町・相生（４）	栄町１	伊藤　　博		西里２	中林　俊司
	栄町２	古澤　雅夫		西里３	老田　哲康

〈電話番号表〉

飛騨市役所	㈹73−2111	議会事務局	73−7467	**宮川振興事務所**	㈹63−2311
市長公室	73−7468	**教育委員会事務局**	0578−2−2255	総務住民福祉係	63−2311
総務部	73−7461	古川分室	73−7761	産業基盤整備係	63−2315
企画経営部	73−6558	**河合振興事務所**	㈹65−2221	**神岡振興事務所**	㈹0578−2−2250
市民環境部	73−7464	総合住民福祉係	65−2380	総務係	0578−2−2251
健康福祉部	73−7483	産業基盤整備係	65−2383	健康福祉環境係	0578−2−2252
産業経済部	73−7466			農林商工振興係	0578−2−2253
基盤整備部	73−7465			基盤上下水道整備係	0578−2−2254
会計課	73−7460	※古川町、河合町、宮川町　市外局番（0577）			

平成19年2月1日 神岡町の市内局番が1桁から2桁に変わります

■変更対象地域
飛騨市神岡町、高山市上宝町及び奥飛騨温泉郷（市外局番0578）です。

■変更内容
現在の電話番号　市外局番　市内局番　お客様番号
0578 − ▲ − ■■■■

市内局番の前に**8**が付きます

新しい電話番号　0578 − **8**▲ − ■■■■

■変更時期　**平成19年2月1日（木）午前2時**

■お客様へのご注意
①今回の市内局番の変更にともなって料金（回線使用料・ダイヤル通話料等）が変わることはありません。
②パンフレットや名刺など印刷物、看板などの電話番号の変更準備をお願いします。※印刷物・広報物の印刷分量等にご注意いただき、計画的な作成・発注をお願いします。
③今回の移行に伴い、**電話機等を取替える必要はございません。**
※電話機などの購入を迫る悪質なセールスに十分ご注意ください。
④電話機、FAX等の短縮ダイヤル･ワンタッチダイヤルの電話番号、インターネットプロバイダの接続先電話番号、転送電話（ボイスワープ）の転送先電話番号、各種オンラインシステム・データ端末等の登録番号、福祉電話機に登録してある緊急連絡先電話番号等で、変更対象地域「0578」が登録されている場合は変更（再登録）が必要となります。
変更方法は、取扱説明書でご確認いただくか、メーカー･販売店･インターネットプロバイダ会社等へご相談ください。

※今回の局番変更は上記地域において市内局番の不足が想定されるため、市内局番の桁数を変更して使用可能な市内局番数を増やすことを目的として総務省の決定【総務省告示第434号（平成17年4月8日付・号外第79号）】に基づき実施するものです。

[問い合わせ先] NTT西日本岐阜支店　広報担当　☎058-269-9306

平成18年度固定資産税について

5月31日（水）は、固定資産税第1期分の納期限です。口座振替をお申し込みの方は5月31日に振替させて頂きますので、残高のご確認をお願いします。納付書で納められる方は、今月送付致します納税通知書に添付されている納付書で納めて下さい。尚、納付書は第4期分まで添付されていますので、大切に保管しておいてください。また、納税通知書の記載内容は、必ずご確認下さるようお願いします。
[問い合わせ先]
市役所総務部税務課（☎0577-73-3742）
または各振興事務所税務担当

(社)飛騨市シルバー人材センター本部事務所移転のお知らせ

本部事務所を下記のとおり、古川町公民館から旧岐阜地方法務局古川出張所の建物へ移転しますのでお知らせします。
なお、古川地区会員にあっては、5月29日より就業報告書用紙の受領や確認済み就業報告書の提出は新事務所でお願いします。
[新住所]
〒509-4237
飛騨市古川町栄二丁目5番13号
☎0577-73-7386　FAX 0577-73-7621
（電話番号・FAX番号は変更ありません）
[移転（業務開始）日]
平成18年5月29日（月）

平成18年度ぎふ男女共生大学「地域男女共生講座」開催について

男女共同参画について理解を深めるとともに、将来地域で活動を行う際に役立つ知識等を身につける講座です。気軽にご参加ください。
[と　き] 平成18年6月24日（土）、7月8日（土）、22日（土）いずれも午前10時30分～午後3時30分
[ところ] 高山市役所　地下市民ホール
[対象者] 県内の20歳以上の男女
[定　員] 50人（超えた場合は抽選）
[受講料] 無料（教材費等は受講生の負担）
[募集期間] 平成18年5月16日～6月12日（当日消印有効）
[応募先・問い合わせ先] 〒500-8570　岐阜県環境生活部男女参画青少年課　☎058-272-1111　内線2423

6月の市民と市長の懇談日について

市民の皆様が市長と気軽に面談していただく懇談日の日程をお知らせします。

対象は一般市民で個人・団体等は問いません。ただし、営業面談はお断りします。また、原則として、事前申し込み（電話で結構です）をしていただきます。皆様からのたくさんの提言をお待ちしています。

[開催日・開催場所]
6月28日（水）市役所
午前9時～正午

[連絡先] 市役所市長公室秘書課
☎0577-73-7468

森林を伐採する前に!!

森林を伐採する場合は、面積にかかわらず事前に伐採届の提出が必要です。また飛騨市では、伐採に関する規則を施行しています。伐採を目的に立木を売買される前に、下記までご相談ください。

[問い合わせ先]
市役所産業経済部農林課林務係
(☎0577-65-2384) または各振興事務所林務担当

行政相談強調週間について

5月22日～28日は春の行政相談強調週間です。行政相談は国行政機関やＮＴＴなどの特殊法人の仕事について皆さんの苦情、要望をお聞きし、その解決を図るためのものです。総務大臣から委嘱された下記の民間のボランティア「行政相談員」が相談を受け付けます。相談は無料で、秘密は硬く守られます。お気軽にご相談ください。

	古川地区	河合地区	宮川地区	神岡地区
相談員	下出弘幸	吉澤芳行	秋田一彦	沖野好夫
開設日	毎月10・25日	5月24日(水)	9月15日(金)	毎月25日
時間	10日 午前10時～正午 25日 午後1時半～午後3時半	午前9時～正午	午後1時～午後4時	午前10時～正午
会場	ハートピア古川	河合町公民館	宮川保健センター2階和室	神岡振興事務所会議室
その他		随時自宅で相談を受け付けます。		

[問い合わせ先]
市役所総務部総務課
☎0577-73-7461

特設人権相談について

6月1日は「人権擁護委員法」が施行された日です。全国人権擁護委員連合会では、全国一斉に「特設人権相談所」を開設します。相談は無料で、秘密は固く守ります。お気軽にご相談ください。

とき	6月1日（木）	
	午前10時～午後5時	午前10時～午後3時
ところ	ハートピア古川	神岡町福祉会館
相談員	飛騨市人権擁護委員	

[問い合わせ先]
市役所市民環境部市民課
☎0577-73-7464

飛騨県税事務所からのお知らせ

自動車（軽自動車を除く）をお持ちの皆さん、自動車税は5月31日（水）までに納めましょう。

5月28日（日）飛騨県税事務所において県税の納付ができます。(収納受付時間：午前8時30分～午後5時15分)

また、5月28日（日）は、バロー高山ショッピングセンター（午前10時～午後5時）、バロー神岡店（午前10時～午後4時）、アピタ飛騨高山店（午前9時～午後5時）において、臨時の納税出張窓口を開設しますので、納税通知書を持参のうえご利用ください。

[問い合わせ先]
飛騨県税事務所
☎0577-33-1111（代）

狩猟免許講習会について

農業共済損害防止事業の一環として、獣害防止を図るため講習会を開催します。大切な農地・農作物を守るため、講習会を受講され、狩猟免許取得につなげてください。

[と き] 6月14日（水）
午前10時30分～午後3時30分

[ところ] 高山市役所 地下市民ホール

[内 容] 網、わな猟免許取得講習会・試験日、試験会場（7月中に高山市で実施予定）・申請方法等の説明

[受講料] 無料（昼食付）

[申込み期限] 5月30日（火）まで

[申し込み・問い合わせ先]
飛騨農業共済事務組合 事業課
☎0577-35-0310

防火管理講習のお知らせ

収容人員が一定以上の防火対象物の関係者は、防火管理者を定め、必要な防火管理業務を実施するよう義務付けされています。

飛騨市消防本部では、下記のとおり防火管理者の資格取得講習を行います。防火管理者を定めなければならない対象物で未選任の場合は、必ず受講してください。

[と き] 平成18年6月22日（木）～23日（金）の2日間

[ところ] 飛騨市消防本部会議室

[受講料] 2,400円（講習用テキスト代）

[受講申込]
平成18年5月15日～6月16日まで

[その他] 定員50名で締め切りますので早めに申込みください。

[申し込み・問い合わせ先]
飛騨市消防本部 ☎0577-73-0119

平成18年度児童福祉週間 標語
「大切だよ
信らいすること
されること」

土木・建築工事の前に!!

あなたが行おうとしている土木・建築工事等の範囲内に遺跡や文化財がある場合、届出や申請が必要となります。該当するかどうか、その有無をまず下記までお問い合わせください。

[問い合わせ先]
市教育委員会事務局 生涯学習課
☎0578-2-2255

食品表示に関する110番設置と出張講座を実施しています

食品表示に対する消費者の関心が高まっていることや品質表示の一層の適正化を図る観点から、食品の表示についての情報提供を受けるためのホットラインを設置しています。また、消費者や事業者双方が食品の表示制度について知っていただくために出張講座を実施しています。

■食品表示110番受付情報
食品の表示制度に関する疑問や表示に対する疑問や不審な点に関する表示情報

■出張講座受付
食品表示制度についての説明会を開催

[問い合わせ先]
東海農政局岐阜農政事務所地域第二課（表示・規格担当）
☎0577-32-1155

市営住宅入居者募集について

市では市営住宅の入居者を募集します。希望される方は、市役所基盤整備部都市整備課または各振興事務所にある申請書で申し込みください。

公募住宅	新栄町団地		嶋団地
住宅の種類	特定公共賃貸住宅		
募集戸数	（世帯用）1戸	（単身用）1戸	（世帯用）1戸
所在地	古川町新栄町		河合町角川
構造	鉄筋造3階建		木造2階建（車庫付き）
	3DK	1DK	
家賃	入居者の収入に応じて決定		
	共益金、駐車場使用料別途		――
敷金	家賃の3ヶ月分		
申込期間	平成18年5月24日～平成18年5月31日		
入居予定日	平成18年7月1日		

※入居資格がありますので、詳しくは問い合わせください。

[問い合わせ先]
市役所基盤整備部都市整備課 ☎0577-73-0153

脳の健康づくり教室学習サポーターの募集について

市では、今年度簡単な読み書き計算に関する学習を継続的に行う高齢者の認知症（痴呆症）予防教室を計画しております。これに伴い、この教室に参加する高齢者に対して助言や指導を行ってもらうボランティアスタッフ（学習サポーター）を募集します。

[活動内容]
週に1回教室に参加する高齢者が行う学習の助言・指導
[対象者] おおむね60歳までの市民の方で、高齢者の心身の健康増進に理解のある方
※ただし、今後予定している説明会・研修会及び毎週開催する教室に必ずサポーターとして活動できる方
[活動場所] ハートピア古川・神岡振興事務所
[活動期間] 平成18年7月より開始
[謝礼] 若干あり
[申込み期間] 平成18年5月19日（金）まで
[申し込み・問い合わせ先]
市役所健康生きがい課地域包括支援センター（ハートピア古川内）☎0577-73-6233

「広報ひだ」モニターの募集

平成18年度の広報モニターを募集しています。紙面を読んでよかった事や改善点また、行政に対する意見を記入していただき、市民の求めている広報紙や市政に反映させていきます。ご応募お待ちしています。

[募集人員] 5名　**[資格]** 市内にお住まいの20歳以上の方
[任期] 平成18年6月～平成19年3月
[募集期間] 平成18年6月5日まで
[申し込み・問い合わせ先]
市役所市長公室秘書課 ☎0577-73-7468

市職員の募集について

市では平成18年9月1日採用予定職員を次のとおり募集します。

[募集職種・採用人員]
看護師 若干名
[応募資格]
年齢40歳以下で健康な方（平成18年4月1日現在）
看護師免許を有している方
[勤務時間] 3交代勤務
[応募方法]
○提出書類　市指定の履歴書に必要事項を記入し、住民票抄本を添えて提出
○提出期限　平成18年7月21日（金）午後5時必着
○提出先　〒509-4292 飛騨市古川町本町2-22 飛騨市役所総務部総務課
[選考方法]
面接、書類により選考。期日等詳細は後日応募者へ通知します。
[問い合わせ先]
・勤務条件について
市役所総務部総務課 ☎0577-73-7461
・業務内容について
市民病院管理室人事担当 ☎0578-2-1150

国際メッセージMAN画フェスタ2006作品募集

宮川村時代より3年に1回開催されている「飛騨みやがわ国際まんがカーニバル」が、今年8月19・20日飛騨市宮川町杉原まんがサミットハウス周辺を会場として開催されます。

カーニバルの目玉であるメッセージMAN画フェスタ（マンガコンテスト）では現在作品を募集していますので振るって応募してください。

前回大賞作品
「みんな元気じゃない？」

▼募集規定
[作品テーマ]「復活」
[応募資格]プロ、アマ、年齢、国籍を問いません
[作品のサイズ]最大A4（210mm～297mm）からハガキサイズまでの1枚
[表現形式]用紙の中に完結するものであれば自由
[画材]自由（立体、レリーフは不可）
[問い合わせ先]
飛騨みやがわ国際まんがカーニバル2006実行委員会事務局
（飛騨市宮川振興事務所内）
☎0577-63-2315　FAX 0577-63-2048
ホームページ　http://www.city.hida.gifu.jp/
Eメール　mangafes@city.hida.gifu.jp

家族介護者教室参加者募集

介護者の方もそうでない方もお気軽に参加してみませんか。

[とき] 平成18年6月16日（金）午後1時～4時
[ところ] 飛騨寿楽苑 やまなみホール
[内容]・新しい介護保険制度について
・福祉用具の取扱いなどご家族の方の交流も予定
[申し込み・問い合わせ先]
飛騨寿楽苑 担当 石田 ☎0577-73-3804
（福祉総合相談センター飛騨ブランチ）

戸籍の窓

4月30日現在
（敬称略）

ご結婚

お名前	住所
森下　利通	古川町数河
小林　涼子	神岡町西
巣之内大輔	神岡町梨ケ根
中島　梨恵	神岡町谷
山口　昌和	古川町上町
柏木　雅美	高山市

お誕生

お名前	住所	保護者
〔古川町〕		
清水　陸志（りくし）	杉崎	陽一・美穂
古田　倖希（こうき）	増島町	正憲・夏子
山腰　蓮士（れんと）	新栄町	勇輝・絵里子
谷口　陽向（ひなた）	若宮二丁目	浩二・比呂子
天木　愛華（あいか）	沼町	秀幸・由民子
竹本　直生（なおき）	殿町	龍次・祐子
坂本　詩乃（しの）	末広町	芳将・裕子
〔神岡町〕		
牛丸　純（じゅん）	殿	裕一・圭子
甲谷　純希（すみき）	船津	賢介・典子
洞　颯将（そうすけ）	堀之内	圭一・玉美

お悔やみ

お名前	住所	年齢
〔古川町〕		
井保田建次	上町	(82)
平田　弘	下気多	(87)
山口　久雄	上町	(76)
森下　みよ	数河	(92)
栗谷　ミツ	本町	(104)
山本　實子	下野	(83)
上口　基造	中野	(92)
仲島　七平	信包	(89)
岡田　富雄	杉崎	(56)
松場　セキ	金森町	(99)
元田　一男	上町	(72)
野村京太郎	戸市	(85)
〔河合町〕		
下島長太郎	元田	(86)
〔宮川町〕		
谷口　茂子	林	(76)
〔神岡町〕		
橋本　保	東町	(78)
都竹　一子	寺林	(61)
杉浦スミ子	船津	(81)
藏田えい子	釜崎	(92)
大坪トシ子	船津	(74)
新井　正男	麻生野	(95)
早稲田勝吉	城ケ丘	(71)

ご寄付

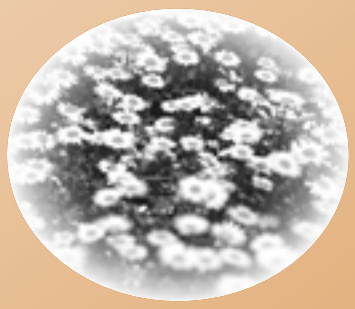
次の方々から温かいご寄付をいただきました。

〔高齢者福祉事業へ〕
- 和田　茂浩　様（古川町）　金　五万円

〔図書館へ〕
- 瀧川　健一　様（古川町）　本　五冊

〔社会福祉法人吉城福祉会へ〕
- 森下　重利　様（古川町）　金　十万円
- 栗谷　亮臣　様（古川町）　金　三十万円

〔社会福祉協議会へ〕
- 焼田　良司　様（神岡町）　金　十万円
- 谷　弥志　様（古川町）　金　一万円
- 駿河屋古川店様（古川町）　金　四万七千二百四十五円
- 小松　今枝　様（神岡町）　金　十万円
- 岩佐　博明　様（古川町）　金　十万円
- 仲島　明久　様（古川町）　金二十万円



飛騨市消防本部

平成18年 **消防状況** 4月30日現在

	火災	救急
飛騨市	3件	300件
古川町	0件	177件
河合町	0件	14件
宮川町	0件	20件
神岡町	0件	88件
その他（管外出動）	0件	1件

人口の動き

5月1日現在（住民登録人口）
（　）は前月比

世帯	9,195（▲15）
男	14,161（　6）
女	15,115（▲12）
計	29,276（▲　6）

高齢化率 29.91%
（65歳以上の人口割合）

■果樹園で折れた枝搬出ボランティア作業

今冬の大雪で大半の枝折れをした黒内果樹園で、4月15日～18日まで、ボランティアによる枝の搬出作業が行われました。

県や市の職員、地元住民など延べ約230人が参加し、散乱した枝を集め軽トラックで搬出する作業に汗を流しました。

■飛騨トンネル先進坑が貫通

東海北陸自動車道の未開通区間（飛騨清見IC－白川郷IC）で掘削していた飛騨トンネルの先進坑が3月31日貫通しました。貫通発破後、通り初めが行われ、谷口尚白川村村長と船坂市長が握手を交わし、万歳で喜びを分かち合いました。

■木の素材を活かした彫刻展

高山市丹生川町の彫刻家・岩島進さん（65）の彫刻展が4月1日～5月7日まで古川町の飛騨の山樵館で開催されました。会場には、二紀展に出品したものを中心にケヤキやカツラ、イチイなどを使った木彫りの抽象作品17点が展示されました。来場者は彫り込んだ太い木を組み合わせて空間を構成する大型作品を興味深く見入っていました。

■一日女性警官委嘱

平成18年春の全国交通安全運動期間に合わせ、飛騨警察署の一日女性警察官として、飛騨市役所の女性職員3人が委嘱されました。3人は、市内の小学校の入学式に出席し、交通安全帽子の贈呈や市役所駐車場前で、啓発グッズを配布し交通事故防止を呼びかけました。

■すぱーふるで薬湯

ぬく森の湯すぱーふるでは、ヒノキの専用湯船と薬草木の陳列棚を設け、4月から健康増進と病気予防を目的に「薬湯」を始めました。4月は冷え性や腰痛、痛風に効果があるといわれる「マツの葉」の薬湯を行い、ドクダミ、ヨモギ、サンシヨウ等20種類の薬草を1ヶ月ごとに変え、効果が違う薬湯を楽しめます。

■飛騨市食生活改善連絡協議会が総会

飛騨市食生活改善連絡協議会定期総会が4月13日、ハートピア古川で開催され、約50人が参加しました。新年度会長には板屋昌子さん（河合町）が選ばれ「皆様の協力を得ながら健康と福祉展など行って行きたい」とあいさつしました。総会に続いて、市役所職員から「飛騨市健康増進計画」についての説明や「食育とヘルスメイトの役割」と題した講演も行われ、会員は熱心に聞き入っていました。

■瀬戸川に鯉が里帰り

古川町の瀬戸川で4月8日、池で越冬していたコイ約1000匹を川に戻す作業が行われました。この日はあいにくの雨模様となり、水温6℃でまだ寒さが残りましたが、川に戻ったコイは元気に泳いでいました。

R100 古紙配合率100%、白色度77%再生紙を使用しています
PRINTED WITH SOY INK
●発　行／平成18年5月17日　飛騨市役所　●編　集／市長公室　秘書課　●印　刷／有限会社村坂印刷
〒509－4292　岐阜県飛騨市古川町本町2番22号　☎（0577）73－2111
●ホームページ／ http://www.city.hida.gifu.jp/